

# 大阪近代建築を巡るタウンウォーク レポート

(一社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部  
研修部

- 日 時：平成25年11月8日(金) 13:30～16:30
- 場 所：地下鉄御堂筋線 本町駅出口①集合
- 講習内容：Ⅰ 近代建築の外観からの見学  
Ⅱ ものづくりの良さを体感  
Ⅲ 綿業会館など、内部見学
  
- 出席者：建築士事務所協会 神戸支部 9名

## 講習会の様子



輸出繊維会館（1960年、村野藤吾）

南側入り口の地下につながる階段。木製の手摺のデザインが細部にまでこだわりがある事が伝わってきた。



綿業会館（1931年、渡辺 節）

本館3階談話室。外観タイルが絶品の建物であるが、ガイドによる内部説明もあり、近代建築の良さを再確認できた。



船場ビルディング（1924年、村上徹一）

雑貨店やギャラリーなどが入居している雑居ビルであるが、中庭が非常に良い雰囲気を演出していた。



大阪倶楽部（1924年、安井武雄）

テラコッタの装飾が印象に残った。質感の高い建築物であった。参加者9名と記念撮影。